

## 著書

1. エネルギー技術データハンドブック-石炭技術編- (分担執筆:石炭液化),(財)エネルギー総合工学研究所, 483-679 (1981).
2. 地球温暖化ハンドブック (分担執筆: N<sub>2</sub>O 発生の現状と対策), アイ・ピー・シー, 125-129 (1982).
3. Encyclopedia Fluid of Mechanics (分担執筆: Vol. 6, Chap.12, Solid Layer Inversion in Liquid Fluidized Beds), Gulf Publishing Co, 477-493 (1986).
4. 化学工学の進歩 26 「流動層」(分担執筆: 流動層燃焼ボイラー ), 化学工学会編, 槓書店, 201-221 (1992).
5. ハイテクシリーズ「流動層概論」(分担執筆: 粒子から見た流動層), 朝倉書店, 41-48, (1996).
6. 環境と省エネルギーのためのエネルギー新技術大系 (分担執筆: エネルギーシステム解析, 加圧流動層燃焼ボイラ), 日本伝熱学会編, エヌ・ティー・エス, 34-38, 578-584 (1996).
7. 日本の FBC 技術 (分担執筆: FBC の要素技術, FBC システムの概要, 廃棄物燃焼発電技術), 新エネルギー・産業技術総合開発機構/IEA- FBC 国際協力委員会, 115-128, 129-141, 518-533 (1997).
8. 燃焼生成物の発生と抑制技術 (分担執筆: NO<sub>x</sub> 発生機構/N<sub>2</sub>O 生成機構, NO<sub>x</sub> 抑制原理/N<sub>2</sub>O 抑制原理と技術, 石炭の燃焼/流動層燃焼時の抑制技術), テクノシステム, 69-74, 87-91, 299-305 (1997).
9. 化学工学の進歩 31 「環境工学」(分担執筆: 環境保全のための固体反応工学), 化学工学会編, 槓書店, 82-93 (1997).
10. 流動層燃焼ボイラー・ガス化発電, 流動層ハンドブック(分担執筆: ), 日本粉体工業技術協会編, 堀尾正靱, 森滋勝監修, 培風館 (1999)
11. 化学工学の進歩 43 「燃焼・ガス化技術の基礎と応用」(分担執筆: 資源・エネルギーと環境の現状と今後) , 化学工学会編, 三恵社, 1-21 (2009)
12. 通論化学工学テキスト改訂版(2009)
13. 新編 化学工学 共立出版(株)(2011)
14. 地球環境シリーズ「水銀に関する水俣条約と最新対策・技術」(分担執筆: 排ガス中の水銀処理), シーエムシー出版, 197-210 (2014).
15. NTS 刊 「CFRP の成形・加工・リサイクル技術最前線 -生活用具から産業用途まで適用拡大を背景として-」第3編 第3章 第1節 CFRP リサイクル技術の工業化の展望 p331-341(2015)
16. C P C 研究会講演会 「炭素材料の研究開発動向 2017」 CFRP からの炭素繊維のリサイクル(2017)
17. 大気環境の事典 水銀に関する対策 朝倉書店(2017)
18. ㈱産業技術サービスセンター 「材料の再資源化技術事典」炭素繊維強化プラスチック (CFRP) 第3編第2章第5節第2項 CFRP のリサイクル技術の工業化の展望 Vol. 63, No. 5 (2017)